

組織名	上越市創造行政研究所
-----	------------

## 1 組織概要

所在地	新潟県上越市新光町1-8-11 上越保健センター2階
TEL	025-526-3490
FAX	025-526-6184
URL	http://www.city.joetsu.niigata.jp/site/souzou-gyosei/
e-mail	souzou@city.joetsu.lg.jp
設立	2000年4月1日
設置都市等	新潟県上越市
代表者	村山秀幸(市長)、小菅淳一(所長)

## 2 組織動向

### (1) 沿革

設置経緯	地方の本格的な自己決定・自己責任時代に対応する新たな行政システムを確立するため、行政の政策立案・提言能力のさらなる向上を目指し設立した。
見直しの動向	なし
役割(2018年時点)	本格的な地方分権・地域間競争の時代や様々な社会情勢の変化を見据え、市政の抱える重要課題の解決や理想像の構築に寄与し、地方自治体としての政策形成能力向上を図るため、総合的・中長期的・広域的な視点から地域独自の調査研究を行い、庁内各課との連携などを通じて実効性の高い政策提案を行う。

### (2) 組織体制

設置形態(択一)	<input checked="" type="checkbox"/>	自治体の内部組織
	<input type="checkbox"/>	常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む)
	<input type="checkbox"/>	公益法人(財団法人・社団法人)
	<input type="checkbox"/>	大学の附置機関
	<input type="checkbox"/>	広域連合
	<input type="checkbox"/>	その他(具体的に: )
常勤職員数	4人	
うち常勤研究員数	3人	
非常勤研究員数	0人	
専門性確保に関する特徴 (複数選択可)	<input type="checkbox"/>	専門的な知識を有した研究員の採用
	<input checked="" type="checkbox"/>	外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く)
	<input checked="" type="checkbox"/>	大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施
	<input checked="" type="checkbox"/>	設置市の企画部署と連携した研究の実施
	<input checked="" type="checkbox"/>	設置市の関係部署と連携した研究の実施
	<input type="checkbox"/>	その他(具体的に: )
	<input type="checkbox"/>	特に行っていない
庶務体制	研究所内で分担して行っている。	
市民参加、外部連携	市民参加については、過去に市民研究員制度を実施していたが現在は行っていない。外部連携については、大学等の有識者や自治体シンクタンク等との交流を実施している。	

組織名	上越市創造行政研究所
-----	------------

<b>(3) 会計</b>		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2018年度予算	5,474	千円
2017年度決算	6,114	千円
2016年度決算	5,516	千円
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

### 3 活動動向

<b>(1) 活動実績</b>	
定期刊行物	○ニュースレター「創造行政」(年3回発刊)
<b>(2) 活動のマネジメント状況</b>	
ア テーマ決定 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市からの要請 <input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者等からの助言・示唆 <input checked="" type="checkbox"/> 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input checked="" type="checkbox"/> 貴団体・組織で自ら発案 <input type="checkbox"/> その他(具体的に: )
イ 情報発信 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する <input type="checkbox"/> 報告会を実施する <input checked="" type="checkbox"/> 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する <input type="checkbox"/> その他(具体的に: ) <input type="checkbox"/> 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input type="checkbox"/> 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input type="checkbox"/> 外部有識者から評価を受けている <input type="checkbox"/> 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input type="checkbox"/> その他(具体的に: ) <input type="checkbox"/> 特にそういう機会はない

### 4 特記事項

研究員の業務分担	
研究員の専門性育成の手立て	○所長による月1~2回の定例協議 ○有識者へのヒアリング ○その他業務内外を通じて個々に習得
研究員のキャリアパス等	過去のキャリアパス例 ・他課(または出向)→研究所→企画政策課、議会事務局など (入庁後、最初の所属が研究所のケースもあり)
その他	—

### 5 2018年度に実施した調査研究

調査研究名	調査研究の概要
政策形成に資するデータベースの構築	データに基づいて総合的・中長期的・広域的な視点から政策形成を行うための基盤として、当市の特徴を端的に把握することができる定量的・客観的な情報を取りそろえたデータベースを作成するとともに、これまで研究所が収集・分析を行った各種データを体系的に整理し、データベース化する。
地域づくりプラットフォームを支える地域学の研究体制確立に向けた調査研究	創発的な地域づくりを促進する学びと交流の場(プラットフォーム)を広域連携により形成するとともに、外部人材・機関と連携して調査研究グループを新たに設置し、学びの材料(地域資源情報)を持続的に供給する体制を確立し、調査研究を行う。